

2022(令和4)年度「講師プロフィール・講義要項」

科目名	タイ語
講師名	スニサー・ウィッタヤーパンヤーノン
肩書	拓殖大学 言語文化研究所講師(非常勤)、東京外国語大学 特任教授(常勤)
【講師プロフィール】	<p>最終校：慶応義塾大学大学院</p> <p>略歴：タイ国カセサート大学を卒業後に来日し、慶応義塾大学大学院で修士号、博士号取得。2002年より東京外国語大学で非常勤講師を務めた後、現在は東京外国語大学特任教授(常勤)。専門は外国語としてのタイ語教育、タイ語学。</p>
受講生へのメッセージ	<p>皆さんがタイ語に興味を持って頂いたことを非常に嬉しく思います。新しい言語を始めるに当たっては、ワクワク感と続けられるかといった不安が同居しているかもしれませんが、ワクワク感が少しでも続くように、受講者の方々の状況を踏まえ、随時復習も織り交ぜ、学習内容を最適化しながら進め、楽しい授業にしていくことを第一にしていきたいと考えています。「自分のタイ語が通じた!」、「タイ人の言っていることが分かった!」、「タイ文字が読めた!」という皆さんの感動体験に、本講座を通して少しでも貢献できれば幸いです。</p>
授業概要	<p>本講座では、会話とタイ文字の学習を行っていきます。会話の学習では、実践的な会話力の習得を目指しているため、文字は発音記号を利用し、タイ語を「聞き」、そして「話す」ことに重きを置いた参画型の講座となります。内容は初級レベルですが、春学期で学習した内容の続きのため、タイ語の発音や簡単な会話を学習した経験のある方が望ましいです。タイ文字の学習は最初の基礎からの学習となり、全くタイ文字を知らない方でもゼロから学習していくことが可能なものとなっています。</p>
1	<p><会話>第6課【語彙と表現の学習】曜日、未来、意思/願望、経験</p> <p><文字>第1区 中子音+長母音</p>
2	<p><会話>第6課【会話練習】「タイ的コミュニケーション法 その3—提案をうれしそうに受ける」</p> <p><文字>第1区 中子音+長母音</p>
3	<p><会話>第7課【語彙と表現の学習】位置/場所、意見を求める</p> <p><文字>第2区 低子音+長母音、末子音</p>
4	<p><会話>第7課【会話練習】「待ち合わせはカバン屋の中で—確認することが大事」</p> <p><文字>第2区 低子音+長母音、末子音</p>
5	<p><会話>第8課【語彙と表現の学習】時間、謝罪、完了</p> <p><文字>第3区 高子音+長母音、二重母音、余剰母音</p>
6	<p><会話>第8課【会話練習】「遅刻の時は—マイペンライの心」</p> <p><文字>第3区 高子音+長母音、二重母音、余剰母音</p>
7	<p><会話>第9課【語彙と表現の学習】道順、依頼文、義務/習慣</p> <p><文字>第4区 短母音</p>
8	<p><会話>第9課【会話練習】「エカマイの辺りですが、行きますか?—乗る前に、まず確認」</p> <p><文字>第4区 短母音</p>
9	<p><会話>第10課【語彙と表現の学習】方法/手段を尋ねる、推量、年月日</p> <p><文字>第5区 平音節、促音節</p>
10	<p><会話>第10課【会話練習】「送りましょうか?—男の礼儀」</p> <p><文字>第5区 平音節、促音節</p>
使用テキスト・参考書	<p>スニサー・ウィッタヤーパンヤーノン 『表現を身に付ける初級タイ語』(三修社)</p> <p>スニサー・ウィッタヤーパンヤーノン、上原みどり『タイ語訳伝 らくらく文字マスター』(三修社)</p>